

## 国土交通省からのお知らせ

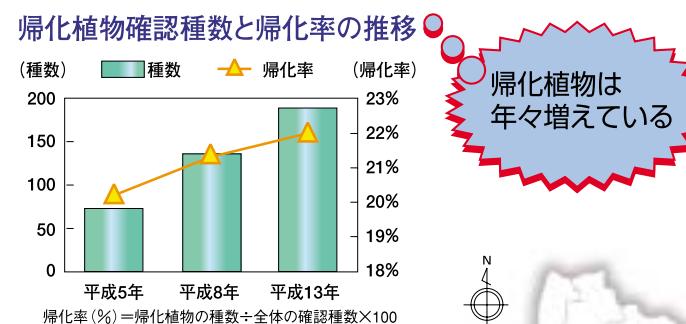
天竜川上流河川事務所では、増え続ける帰化植物の対策を検討しています。対策の検討は、みなさんとともに考えながら進めたいと考えています。当事務所のホームページで、帰化植物対策に関するアンケートを実施しています。ご意見をお寄せください。

ホームページアドレス  
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/>



## 帰化植物はどのくらいあるの？

過去3回行った植物調査の結果をみると、帰化植物の種数は増え続けています。最近の結果によると、5種に1種は帰化植物でした。

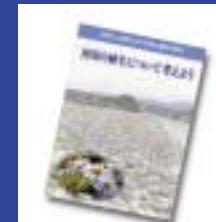


アレチウリの分布  
平成14年にどのくらいあるのか調べました。赤い丸が大きいほどたくさんあります。

アレチウリは伊那市～宮田村、飯田市、阿南町のあたりに特に多い

## パンフレットをつくりました

より詳しく知りたい方のために、パンフレットをつくりました。ご希望の方は、封筒の表に「帰化植物パンフレット希望」と明記し、返送用封筒（A4判サイズの入る角形2号封筒に140円切手を貼り、送付先・氏名を明記したもの）を同封して、天竜川上流河川事務所調査課までお申し込みください（お一人様一部限り）。なお、パンフレットはホームページからもダウンロードできます。



笑顔、きらきら、天竜川。

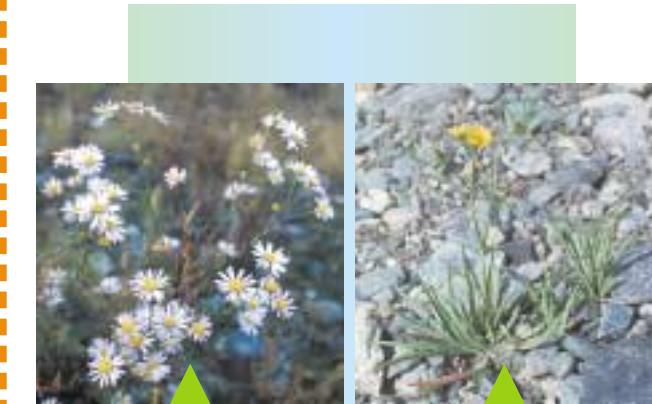
天竜川上流河川事務所

国土交通省 中部地方整備局 天竜川上流河川事務所  
〒399-4190 長野県駒ヶ根市上穂南7-10  
tel.0265-81-6415(調査課) fax.0265-81-6421  
<http://www.cbr.mlit.go.jp/tenjyo/>

## 帰化植物による影響は？

河原に昔からあった植物が減っています

帰化植物は競争に強く、太陽の光、水分、栄養分などをたくさん手に入れ、生育範囲をどんどん拡大しています。このため、昔から河原に生えていた植物が減っています。



カワラノギク  
(イナノギク)  
カワラニガナ  
  
「絶滅のおそれのある植物」  
として指定されている植物です。  
数が少なく、大変貴重です。

## 地域の人たちの意見は？

県内の天竜川沿いの市町村にお住まいの約4,200の方を対象に、アンケートを行いました。

